

新興国レポート

中国の主要経済指標や物価等の動向

工業生産の回復等を背景に3月の生産者物価は2年8ヵ月ぶりの高水準に

- ▶ 中国の主要な経済指標は、2021年1~3月累計で何れも前年同期比20%を超える伸びとなった。
- ▶ 3月の生産者物価は前年同月比4.4%上昇。一方、消費者物価は同0.4%と上昇幅は小幅に止まった。
- ▶ 中国人民銀行（中央銀行）は4月20日、事実上の政策金利とされる1年物の最優遇貸出金利の据え置きを発表。景気回復のスピードや物価動向等によっては、市場で利上げ観測が高まる可能性も。

(1) 主要経済指標は何れも20%を超える伸び

- 中国国家統計局が4月16日、GDP（国内総生産）と同時に発表した主要な経済指標（工業生産、小売売上高、固定資産投資）は、新型コロナウイルスの感染拡大で工場の操業停止等が広がった昨年の反動もあり、2021年1~3月累計で何れも前年同期比20%を超える伸びとなりました（図表1）。
- 工業生産は前年同期比24.5%増加しました。主要品目別の生産量をみると、テレワークの拡大等に伴ってパソコンが同73.6%、半導体が同62.1%伸びました。また、インフラ投資の拡大等でセメントが同47.3%増えました。小売売上高は同33.9%の伸びとなりました。中でも、レストラン売上が同75.8%増と急回復しました。工場やマンションの建設等を示す固定資産投資は同25.6%増えました。この内、地方政府等によるインフラ投資は同25.8%、民間投資は同26.0%それぞれ伸びました。

(2) 工業生産の回復等を背景に生産者物価急上昇

- 工業生産の回復や銅等の材料価格の高騰を背景に、中国の生産者物価が上昇の勢いを強めつつあります。中国国家統計局が4月9日発表した3月の同物価は前年同月比4.4%上昇し、2018年7月以来の高水準を記録しました。一方、3月の消費者物価は同0.4%上昇と、その幅は小幅に止まりました（図表2）。生産者がコストの増加分を製品価格等に転嫁する動きが強まる場合には、その影響が消費者物価に及ぶことも想定されます。

(3) 中国人民銀行は事実上の政策金利を据え置き

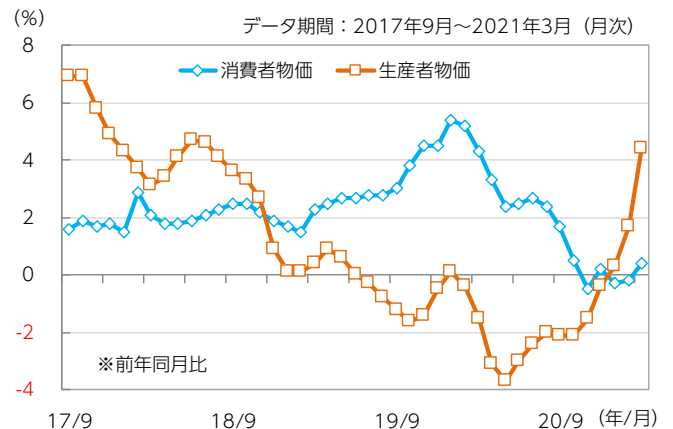
- 中国人民銀行（中央銀行）は4月20日、優良企業に適用する貸出金利の目安となり、事実上の政策金利とされる1年物の最優遇貸出金利を12ヵ月連続となる3.85%で据え置くと発表しました。消費者物価の落ち着きや雇用改善の遅れ（図表3）等が背景にあるものと思われます。今後の景気回復のスピードや消費者物価の動向等によっては、市場で利上げ観測が高まることも想定されます。

図表1：主要経済指標（伸び率）の動向

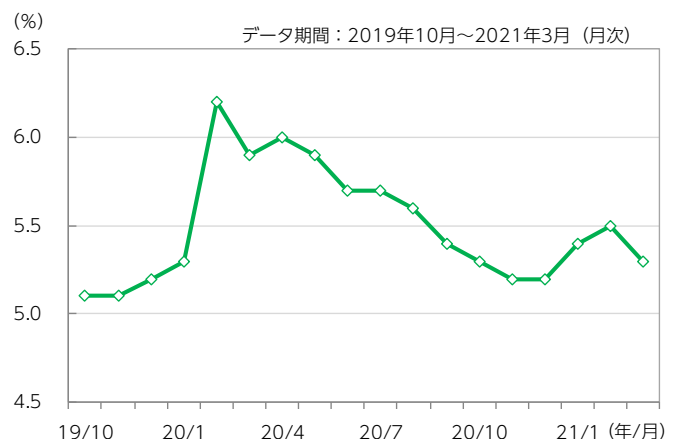
項目	2020年1~3月 (%)	2021年1~3月 (%)
工業生産	-8.4	24.5
パソコン	-17.7	73.6
半導体	16.0	62.1
セメント	-23.9	47.3
小売売上高	-19.0	33.9
レストラン売上	-44.3	75.8
自動車	-30.3	65.6
固定資産投資	-16.1	25.6
インフラ投資	-16.3	25.8
民間投資	-18.8	26.0
実質GDP	-6.8	18.3

※前年同期比

図表2：物価の動向



図表3：失業率（都市部）の推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>